

注目の研究者!

情報科学研究科 原章 教授 画像生成AIや視線追跡技術を活用した対話型デザインシステム

人それぞれの好みに合ったデザインを見つけるため、AIを活用したデザイン支援システムの研究を行っています。ユーザーに複数の候補デザインを提示し、その評価をもとにAIが次々と新しいデザイン案を提案する「対話型進化計算」は、ファッション、Webページ、ユーザインタフェース、アートなど様々な分野で活用されています。我々の研究グループでは、画像生成AIを活用してより魅力的なデザイン案を提示するシステムや、視線追跡装置を利用してユーザーの好みや関心領域を自動推定し、その結果を新たなデザイン案の生成に活かす手法を研究しています。

人とAIが協調しながら創造活動を支援する、より実用的な対話型デザインシステムの実現を目指しています。



世間一般で良いとされるデザインだけにとらわれず、ユーザー一人ひとりの好みを反映できることが対話型デザインの大きな強みです。

画像生成AIなどの最新技術を組み合わせることで、ユーザーの発想を広げ、イメージしやすく、楽しみながらデザインできるシステムの開発に取り組んでいます。

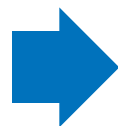
感性×AI



本学のシーズについてはホームページに掲載しております。
右のQRコードからご確認ください。

広島市立大学 研究シーズ集

Q 検索



地域共創センターのご案内

広島市立大学は、地域の発展と地域課題の解決に資する教育研究を展開し、豊かな未来を地域と共に創りあげることで、広島広域都市圏の持続的発展を目指すことを使命と考えています。

地域連携と研究推進を中心とした産学連携を強化し、地域共創に資する取り組みを着実に進めていくため、地域共創センターを設置しています。

大学と社会、人と人をつなぎ、国際、情報科学、芸術、平和のそれぞれの分野で活躍する教員や学生の成果を社会に還元するための取り組みを行っています。

技術相談・共同研究・受託研究・産学官連携推進協力会・産学連携教育・奨学寄付金など地域共創センターまでお気軽にご相談ください。

詳細については、下記URL又は、右のQRコードからご確認ください。

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/>



問い
合わせ先

地域共創センター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3丁目4番1号

TEL: 082-830-1764 FAX: 082-830-1555

Mail: ken-san@m.hiroshima-cu.ac.jp

広島市立大学の 産学官連携

～つながる力で
地域を未来へ～



広島市立大学産学官連携推進協力会

いちだいは、地域の力を求めています！

会長あいさつ

本会は、産業界・行政・大学が一体となり、地域産業の活性化と地域社会の持続的な発展を目指しています。

産学連携教育や共同研究を推進するとともに、「いちだいイノベーションフォーラム」などの交流を通じ、地域のニーズに即した活動を展開しています。今後は特に、産学官の強固な連携を通じて、変化の激しい時代に求められる高度な人材育成を強化してまいります。

本会の活動を積極的にご活用いただき、地域の未来を共に創るパートナーとして、皆様のご入会を心よりお待ちしております。



前田 香織 会長

活動内容

01 産学官で連携した人材育成、人材交流の促進

- ・産学連携教育（情報科学部・情報科学研究科）の支援
- ・インターンシップの促進

02 産学官連携関係者間の交流促進

- ・技術発表会（産学連携発表会、マッチングフォーラム）の開催

03 共同研究開発の促進

- ・技術相談、共同研究、受託研究

産学官連携推進
協力会HP



会費
無料

入会案内

本学の活動や取り組みを随時ご案内いたしますので、是非ご入会ください。
入会はこちら➡ [【https://forms.cloud.microsoft/r/NwfhBu5mgj】](https://forms.cloud.microsoft/r/NwfhBu5mgj)



市大の産学連携活動イベント

【いちだいイノベーションフォーラム】

地域産業の活性化、高度化、地域社会の持続的な発展のため、企業が求めるニーズと本学研究者の研究シーズを結ぶ機会としてのマッチングフォーラムです。

★産学官連携推進協力会の会員を優先してご案内します。



【産学連携発表会】

研究内容を地域産業界や産学官連携推進関係機関に公開することにより、共同研究や研究成果の事業化の推進を図ることを目的とし、基調講演、研究者講演、マッチングセッション・交流会を実施しています。

産学連携発表会特設サイト➡

[【https://www.hiroshima-cu.ac.jp/research-presentation/】](https://www.hiroshima-cu.ac.jp/research-presentation/)



大学と一緒に教育・人材育成を！

産学連携教育



団体・企業様に大学で講義や演習を受け

持っていただき、学生と一緒に地域課題の解決やシステム開発に取り組むことで地域社会や地域産業界に根ざした人材育成を行います。

●情報科学部の科目（学部レベル）

実践的ICT活用事例（タイプA） [学部2年以上]

課題解決型演習（タイプB） [学部2年以上]

システム開発実践（タイプC） [学部3年以上]

●情報科学研究科の科目（大学院レベル）

プロジェクト演習I・II（タイプB） [博士前期課程]

※今後変更となる可能性があります。

学びを促進する3つのステップ



STEP 01
知る！

地域と企業の課題、ICT活用事例を講義で学ぶ。



STEP 02
深める！

提示された課題に対し、発見・解決のプロセスを演習で体験する。



STEP 03
実践する！

現場でのシステム開発を通して実際の就業を経験する。

C

A

B

学生が自ら段階的に
学びを深め即戦力を修得！



参加者の声

取り組みの様子



学生の声

普段は意識しない問題の解決に取り組み、課題解決の知識やチームでの進行方法を学ぶ機会になりました。



企業様の声

新規事業のプロジェクトの一部を協働的に進めることができおり、とても面白く取り組ませていただくことができました。

